



NEWS (PRESS) RELEASE

令和2年7月22日

志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室

タイトル	志摩市と一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局との 「志摩市の持続可能な海洋環境保護に関する包括協定」の締結式について
概要 14 海の豊かさを 守ろう 17 パートナリシップで 目標を達成しよう	志摩市と一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局は、志摩産水産物の情報発信及び活用等に関する包括協定を締結します。 つきましては、包括協定締結式を下記の日程で行いますのでお知らせいたします。 一般社団法人セイラズフォーザシーは、ヨットやボートに関わる人々に対して世界中の海洋環境保全についての学習機会を用意し、海を保護し健全に育てゆくための取り組みを推進するために発足し、すべての人たちに海洋環境問題に取り組んでもらえるよう発展を続けられています。 また、地球にやさしいサステナブルなシーフードのリストである、ブルーシーフードガイドの作成を行うなど、持続可能な水産物を優先的に消費することにより、国内漁業を支援しながら枯渇した水産資源の回復を促進するという考え方に基づいた活動を進められています。 志摩市では、令和3年度に「第9回 太平洋・島サミット」の開催が決定していますが、一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局の 井植美奈子 理事長は、福島県いわき市で開催された「第8回 太平洋・島サミット」の配偶者プログラムにおけるプレゼンテーション・パネルディスカッションのモデレーターを務められるなど、太平洋・島サミットの企画にも携わられています。 また、長野県企業局と連携し、「高遠さくら発電所」で発電された電気（小水力発電）を、「みんな電力株式会社」の協力のもと、ブロックチェーンの技術を用いて志摩市の真珠業者に供給することから取り組みが始まった「エシカルパール」に関して、この包括協定締結を契機に、連携して取り組んでいきたいと考えています。 なお、コロナ禍であることから、オンラインで志摩市と一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局をつなぎ、包括協定の締結を行います。 ■ 一般社団法人セイラズフォーザシー日本支局 代表者 理事長 井植 美奈子 活動内容 持続可能な社会をめざし、次世代に美しい海を受け渡すため、海洋環境の保護教育活動を行う。 その他 セイラズフォーザシーは、平成16年に米国のロックフェラー家当主である David Rockefeller, Jr. によって設立された、海洋環境改善を目的とした NGO 団体。日本支局は平成23年に任意団体として発足し、平成25年に一般社団法人化。



開催日	令和2年7月22日（水曜日）
開催時間	定例記者会見終了後 11：40～
開催場所	志摩市役所 5階庁議室
主催	志摩市
お問合せ先	志摩市 政策推進部 SDGs 未来都市推進室 TEL 0599-44-0206 FAX 0599-44-5252 e-mail sdgs@city.shima.lg.jp